



わたしたちの願い
篤き志 強い体 広い心

子どもたちの成長に求められるものは

所長 中原 明美

令和4年度がスタートしました。

当所は、平成元年に開所し、今年で34年目になります。昨年度は、2万1,868人の方々にご利用いただき、開所以来の利用者数が累計177万人を達成しました。今年度もコロナウイルス感染症対策の手立てを可能な限り講じて、「わくわく入所 まんぞく退所」の合言葉とおりの充実した施設運営や生涯学習の場として、広く県民に親しまれ、活用される施設づくりに努めてまいります。

4・5月に当所を利用された方々から、「決められた時間で行動することの難しさを感じた。」「虫は苦手だけど、自然にたくさんふれ合うことができて新鮮だった。」「カヌーは自分だけががんばれば進むと思っていたが、実際にやってみると全然進まなくて、かけ声や一人一人の意識が大切だと思った。」などの感想が聞かれました。

時代の変化に伴い、子どもたちの取り巻く環境は複雑化・多様化しているなか、子どもたちの成長に求められるものとして「人」や「もの」、「豊かな自然」や「多様な文化」などがあります。そこで、当所では、研修生が実際に関わっていく「直接体験」のすばらしさを活動を通して感じ、学ぶことができるように、「チーム鹿南少」で職員一丸となり取り組んでまいります。皆さまのお越しを心から歓迎いたします。

いつもなにげなく見ている野草のおいしさに感動!

春のキャンプ場まつり



4月17日(日)に今年度の主催事業のスタートとなる「なんさつキャンプ場まつり春」が、澄み切った春空のもと、開催されました。8グループ34人が参加し、デイキャンプを楽しみました。

午前中は、各グループが持参したテント等を設営し、講師の大迫祥三先生による「野草教室と調理方法」を行いました。施設内に芽吹く新緑の野草についてユーモアを交えて説明していただき、野草を摘んだ後に天ぷらにして試食しました。午後は、アウトドアクッキングや本所の活動プログラムの藍染めと桜チップキーホルダーづくり、輪投げなどの遊びコーナーを親子で仲良く取り組んでいました。

キャンプ場まつりは、7月10日(日)に夏編、11月23日(水)に秋編を実施します。是非親子または、友達同士等での参加をお待ちしております。

ブース出展

吹上浜海浜公園春まつり2022(4/29)と北薩広域公園春祭り(5/4)でブースを出展しました。どんぐりストラップや木ホルダー、ミニサンドボトル作りに多くの方が夢中になって取り組みました。今後も様々なイベントでブース出展を予定しています。たくさんの御参加をお待ちしています。

ハクセンシオマネキも



みなさんのおこしをお待ちしています。



南薩少年自然の家ホームページはこちら↑

6・7月の主催事業

※ 詳細につきましては、南薩少年自然の家ホームページ等でご確認ください。

期日	事業名	対象・募集定員
6月26日(日) 7月18日(月)	みんなひとつべ! ふれあいなんさつ	支援の必要な児童・生徒とその保護者10家族30人
7月10日(日)	なんさつキャンプ場祭り夏	県民(個人・グループ・家族) 15家族 計45人程度
7月23日(土) ~24日(日)	なんさつわんぱく探検隊	小学3・4年生30人

「シャボン玉を大きく作るのが楽しかった!」

オープナー開催!

5月5日(木)になんさつこどもの日オープナーを実施しました。元気な子どもたちや日頃から本所を利用してくださっている団体、サイクリングの途中で立ち寄った御家族など、たくさんの方に楽しんでいただき、とても賑やかな1日になりました。



〈問い合わせ先〉 県立南薩少年自然の家
〒899-3404 南さつま市金峰町高橋3252
(電話) 0993-77-2500 (FAX) 0993-77-1929
(ホームページ) <http://www.pref.kagoshima.jp/kikan/nansatsu/>



「ベガちゃん」
(南薩少年自然の家マスコット)